



### 「同窓会 会長ご挨拶」

会長  
中野 武志  
(第3回卒)

会員の皆様には、新型コロナウイルスの感染拡大による様々な影響を受けられ、ご心労のほど、いかばかりかと心中お察し申し上げます。

学内ではさる3月1日に第61回目の卒業式が縮小した形ながら挙行され、632名の卒業生諸君が進学・就職にと巣立ちを終えられました。

文武両道を柱に、「文」のほうは進学実績の3か年を振り返れば大変進歩しています。

「武」におきましても約30の部活動が活発な活動をしています。今後も期待

しながら温かく見守りたいと思えます。

さて、私たち同窓会も充実した年を送ることができ、中でも2号館1階に新しい「同窓会室」の設置と大学の「音とモノづくりの歴史資料館」館長である秀崎氏より真空管オーディオアンプの贈呈を受け、同窓会室には今では目にするのでできない100年以上前に製作された真空管による温かい音色を鑑賞することが出来ます。卒業生の皆様もお誘いあわせの上、是非ご覧になって下さい。

これからも学校の発展と共に私達も卒業生とし、現役の生徒にとって役立つ組織として一つでも二つでも寄与できる事を念頭に置いて役員一同、頑張っていく所存です。

事務局の充実に支えられ、意思統一を図り、学校側との連絡を密にしつつ目標通りに進んでいきます。

佐伯校長先生はじめ、教職員の皆様

の生徒に対するご指導は本当に敬意を表したいと思えます。法人本部の大谷理事長はじめ役員皆様の高校に対する思いやりとご理解に心から感謝申し上げます。

私ども同窓会としても本学の発展の為に行っている支援を本年も継続し、できる限りの助力をもって進む次第です。

1、奨学金の授与

2、部活動奨励金の授与

その他は学校側とも相談しながら進んでまいり所存です。

同窓生の皆様におかれましても日々の部活、そして地域のコミュニティ、仕事にと多忙な毎日をお過ごしのことと思いますが是非、城東高校の発展を見守って頂きたいと思えます。

最後に皆様のご健勝とご多幸を願いながらご挨拶とさせていただきます。



### 「ご挨拶」

福岡工業大学附属  
城東高等学校  
校長  
佐伯 道彦

同窓会員の皆様におかれましては、日々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

一昨年末から始まったコロナ禍のため世界が不安に包まれる中、三月には縮小した形ながら卒業証書授与式を行い、厳粛な空気の中で632名を次なるステージに送り出すことができました。大学・短大・専門学校での教育活動も再開され、進学した者は各自の置かれた状況の中でそれぞれの学びに力を入れています。また、就職した者は、

社会の即戦力となるために研修に励んでいるところです。困難な時代に船出をすることになりましたが、皆様の築いた伝統の中で育まれた明るさと逞しさとで、この時代を切り拓く人材として活躍してくれることを期待しています。

今年度は、602名の入学生と9名の教職員を新たに迎えました。教育環境も全教室プロジェクターの設置やICTの充実を図り、オンラインでの教育体制を整え、新たな教育活動のあり方を見いだすことができ、現在は、「城東高校の新しい生活様式」＝「NJS (New Jyoto Standard) の考え方に基づいて毎日を送っています

部活動や資格取得における後輩たちの活躍については、皆様もお聞き及びのことと思えます。その中でも、3年生

に最後の花道を飾ってもらうための試合や大会が開かれたこともあり、与えられた環境で最大の力を発揮しようと、各自の活動に励む姿には、私自身も大きな力をもらっています。彼らの努力に寄り添い、成長を見守り支えるこの仕事の素晴らしさを改めて実感したように思います。

「克己・友愛・礼節」の校訓をはじめとする本校の伝統を継承しつつ、新しい時代に生きる教育の実践にますます力を入れてまいります。「チーム城東」のさらなる進化にご期待いただくとともに、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りたいと願っております。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝とご発展をお祈りいたします。



「ご挨拶」

常任幹事  
猪山 義喜  
(第35回卒)

私、中学時代は野球部に所属しておりましたが、強さに憧れ柔道をするために入学を致しました。「どうせするのなら、名門で!」という気持ちで門を叩いたのですが、今考えると、若気の至りだったかと少し恥ずかしい気持ちもあります。

成績や結果は残せなかったですし、周りもすぐに辞めるだろうと思っていたようですが、道場にある「闘志無き者は去れ」という横断幕の言葉に励まされ、努力と根性で頑張り、3年間無事過ごすことができました。それと同時に、この3年間で仲間という多くの財産を築いたと思います。歌の歌詞ではないですが、「青春時代が夢なんて、あとからほのぼの思うもの〜♪」なんだなぁと実感しております。

一番輝いていた時期だと自負してお

りますが、多くの迷いもありました。誰にも見せない涙があったり、人知れず流した涙があったり、決して平らな道ではなかったです。

今、新型コロナウイルスなどで、先が見えない時代の幕開けかもしれません。多くの迷いや不安があるのも事実です。高校時代を振り返ると、弱い自分がいましたが、多くの方に声をかけてもらい、支えて頂きました。このような時代だからこそ、「みんなで支えあい」が必要なのかと思っています。世の中はソーシャルディスタンスを気にしますが、心は皆でつながっていたいものですね。皆様におかれましても、ご健勝とご多幸を祈念しております。

第35回卒業の猪山でございます。同窓会会員の皆様の中には、この度の新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な影響を受けられたことと申します。心よりお見舞い申し上げます。在校生の皆様におかれましても、前代未聞の状況に戸惑いを隠せないのではと感じます。

その様子を見て、当時の自分を思い返してみました。

令和3年度 事業計画

行事計画	出席人数
令和3年4月8日(木) ・第64回入学式 (入学者 602名)	コロナウイルス感染予防のため縮小して挙行
4月30日(金) ・第60回卒業式名簿作成 (高校事務、同窓会) 5月29日(土) ・会計監査	コロナウイルス感染予防のためメール会議にて決算書確認 監査
6月10日(木)・11日(金) 6月19日(土)	コロナウイルス感染予防のため中止
8月4日(水)	コロナウイルス感染予防のため中止
9月	同窓会役員出席 (依頼中)
9月4日(土)	コロナウイルス感染予防のため中止
11月 11月	同窓会役員出席 (依頼中)
12月	
令和4年2月28日(月)	同窓会役員出席 (依頼中)
3月1日(火)	同窓会役員出席 (依頼中)

令和元年七月〜四年六月																			
役員・幹事紹介(任期3年)																			
令和元年七月〜四年六月																			
四ヶ所 和 大 寝 務 務 長	後藤 眞 喜 人	初井 泰 博	監査 役	安部 伊 織	書 記	中野 秀 俊	穂坂 学	事務局 次 長	平田 雅 文 (兼 務)	事務局 長	平田 雅 文	岡本 公 明	楠本 總 幸	坂本 忠 士	笠原 皓 弘	副 会 長	中野 武 志	会 長	
18 回 卒	6 回 卒	55 回 卒	43 回 卒	26 回 卒	21 回 卒	7 回 卒	7 回 卒	4 回 卒	3 回 卒	3 回 卒	21 回 卒	7 回 卒	4 回 卒	3 回 卒	3 回 卒	3 回 卒	3 回 卒	3 回 卒	3 回 卒
坂井 優 作	原 千 夏	岡田 綾	山下 智 也	原野 将 成	亀川 和 弘	岩隈 淳	猪山 義 喜	松尾 浩 之	藤田 隆 雄	小林 弘 美	川野 明 則	栗原 信 行	常任 幹 事	6 回 卒					
59 回 卒	58 回 卒	57 回 卒	56 回 卒	55 回 卒	43 回 卒	35 回 卒	35 回 卒	21 回 卒	21 回 卒	17 回 卒	7 回 卒	6 回 卒							

# 令和3年度 収支予算

福岡工業大学附属城東高等学校同窓会

(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

(単位:円)

## 収入の部

科 目	令和2年度実績	令和3年度予算案	増 減	摘 要
会 費	2,384,700	2,334,000	-50,700	1945×1,200円(現全学年数)
運営会費	64,637	30,000	-34,637	10名×3000円
令和3年度入会金	3,160,000	3,020,000	-140,000	604名×5,000円
普通預金	0	0	0	
雑収入	0	10,000	10,000	寄付金等
懇親会会費	0	0	0	
前期繰越剰余金	15,015,942	15,161,275	145,333	
合 計	20,625,279	20,555,275	-70,004	

## 支出の部

※アルファベットは内訳です。

(単位:円)

科 目	令和2年度実績	令和3年度予算案	増 減	摘 要
1 総会費	0	0	0	
a 通信運搬費	0	0	0	
b 印刷費	0	0	0	
c 雑 費	0	0	0	
d 懇親会費	0	0	0	
e 予備費	0	0	0	
2 本部役員会費	42,640	160,000	117,360	
a 旅費交通費	28,560	120,000	91,440	役員交通費
b 会議費	14,080	40,000	25,920	本部役員会昼食葉書代他
3 支部活動費	0	100,000	100,000	
4 広報費	869,421	1,200,000	330,579	
a 会報費	836,421	1,000,000	163,579	会報作成・郵送代・タッチシール代
b 広告費	33,000	200,000	167,000	新聞広告
5 学術文化奨励費	250,000	360,000	110,000	部活動全国大会出場奨励金
6 記念品費	251,669	280,000	28,331	卒業記念品ライト付タッチボールペン代
7 事務局費	635,774	1,211,000	575,226	
a 通信運搬費	0	200,000	200,000	合同クラス会ハガキ代等
b 印刷費	0	15,000	15,000	卒業生名簿作成代
c 事務消耗費	0	50,000	50,000	文具代、プリンター用紙他
d 人件費	576,000	576,000	0	事務局人件費(4名分)
e 備品費	59,774	360,000	300,226	同窓会室改装に伴う備品
f 雑 費	0	10,000	10,000	消耗品他
8 慶弔費	0	50,000	50,000	弔電代、祝賀会
9 雑 費	42,000	60,000	18,000	卒業式生花スタンド贈呈他
10 予備費	1,072,500	580,000	-492,500	部活動横断幕、OB同窓会補助等
11 奨学金	2,300,000	2,400,000	100,000	同窓会奨学金
12 会費精算分	0	0	0	
13 当期末剰余金	15,161,275	14,154,275	-1,007,000	
合 計	20,625,279	20,555,275	-70,004	

### 同窓会会報の郵送費および印刷物に係わる費用削減について

毎年、住所不明における会報の返却件数が多く、郵送代金と印刷物の費用損失が発生しています。

今後は会報誌や最新情報につきましては学校ホームページでも閲覧できるように致します。これまで住所不明で返送されていた郵送費、印刷費は同窓会奨学生の増員増額へと活用させて頂きたいと存じます。

なお、3年毎の会費(3,000円)を納めて頂いている会員様においては、今まで通り会費振込用紙の差出人住所へ発送させて頂きます。今後とも同窓会活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

同窓会事務局長 平田 雅文

#### ■同窓会運営会費

8期(令和1年4月~令和4年3月)

運営会費3,000円(3年に1回)

振込先: ゆうちょ銀行 口座記号: 01710-9 口座番号: 28132



<https://jyoto.fit.jp/sotugyosei/alumni>

### 令和2年度 収支予実比較表

福岡工業大学附属城東高等学校同窓会

収入の部

(自令和2年4月1日 至令和3年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	増 減	摘 要
会 費	2,390,400	2,384,700	-5,700	1987×1,200円
運営会費	30,000	64,637	34,637	23名×(3000円-振込手数料)
令和2年度入会金	3,165,000	3,160,000	-5,000	632名×5,000円
普通預金	0	0	0	
雑収入	10,000	0	-10,000	
懇親会会費	0	0	0	
前期繰越剰余金	15,015,942	15,015,942	0	
合 計	20,611,342	20,625,279	13,937	

支出の部

※アルファベットは内訳です。

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	増 減	摘 要
1 総会費	0	0	0	
a 通信運搬費	0	0	0	
b 印刷費	0	0	0	
c 雑 費	0	0	0	
d 懇親会費	0	0	0	
e 予備費	0	0	0	
2 本部役員会費	400,000	42,640	-357,360	
a 旅費交通費	350,000	28,560	-321,440	役員交通費
b 会議費	50,000	14,080	-35,920	本部役員会昼食葉書代他
3 支部活動費	100,000	0	-100,000	
4 広報費	1,850,000	869,421	-980,579	
a 会報費	1,800,000	836,421	-963,579	会報作成・郵送料・タックシール代
b 広告費	50,000	33,000	-17,000	甲子園広告
5 学術文化費	500,000	250,000	-250,000	部活動全国大会出場奨励金
6 記念品費	300,000	251,669	-48,331	卒業記念品ライトタッチボールペン代
7 事務局費	831,000	635,774	-195,226	
a 通信運搬費	30,000	0	-30,000	
b 印刷費	15,000	0	-15,000	
c 事務消耗費	50,000	0	-50,000	
d 人件費	576,000	576,000	0	事務局人件費(4名分)
e 備品費	150,000	59,774	-90,226	同窓会室オフィスチェア 8脚
f 雑 費	10,000	0	-10,000	
8 慶弔費	50,000	0	-50,000	
9 雑 費	60,000	42,000	-18,000	卒業式生花スタンド贈呈他
10 予備費	600,000	1,072,500	472,500	1号館竣工記念寄贈時計代と同窓会室改装費
11 奨学金	2,400,000	2,300,000	-100,000	同窓会奨学金23名×10万
12 会費精算分	0	0	0	
13 未払分	0	0	0	
14 当期末剰余金	13,520,342	15,161,275	1,640,933	
合 計	20,611,342	20,625,279	13,937	

### 令和2年度 収支決算書

(自令和2年4月1日 至令和3年3月31日)

(単位:円)

支 出 の 部	収 入 の 部	摘 用
諸経費(科目1~13の小計)	会 費	1987×1,200円
当期剰余金(科目14)	運営会費	23名×(3000円-振込手数料)
	令和2年度入会金	632名×5,000円
	普通預金	0
	雑収入	0
	懇親会会費	0
	前期繰越剰余金	15,015,942
合 計	合 計	20,625,279

### 監査報告書

令和3年4月30日

福岡工業大学附属城東高等学校同窓会

会長 中野武志 殿

監査員

後藤 真喜人



監査員は令和2年度(令和2年4月1日より令和3年3月31日迄)収入・支出決算書について、諸帳簿を監査いたしましたところ、収入・支出に関する金銭の収支及び証拠書類等は、適正に処理されていることを認めます。

監査員

萩井 春博



監査員

四ヶ所 和久

